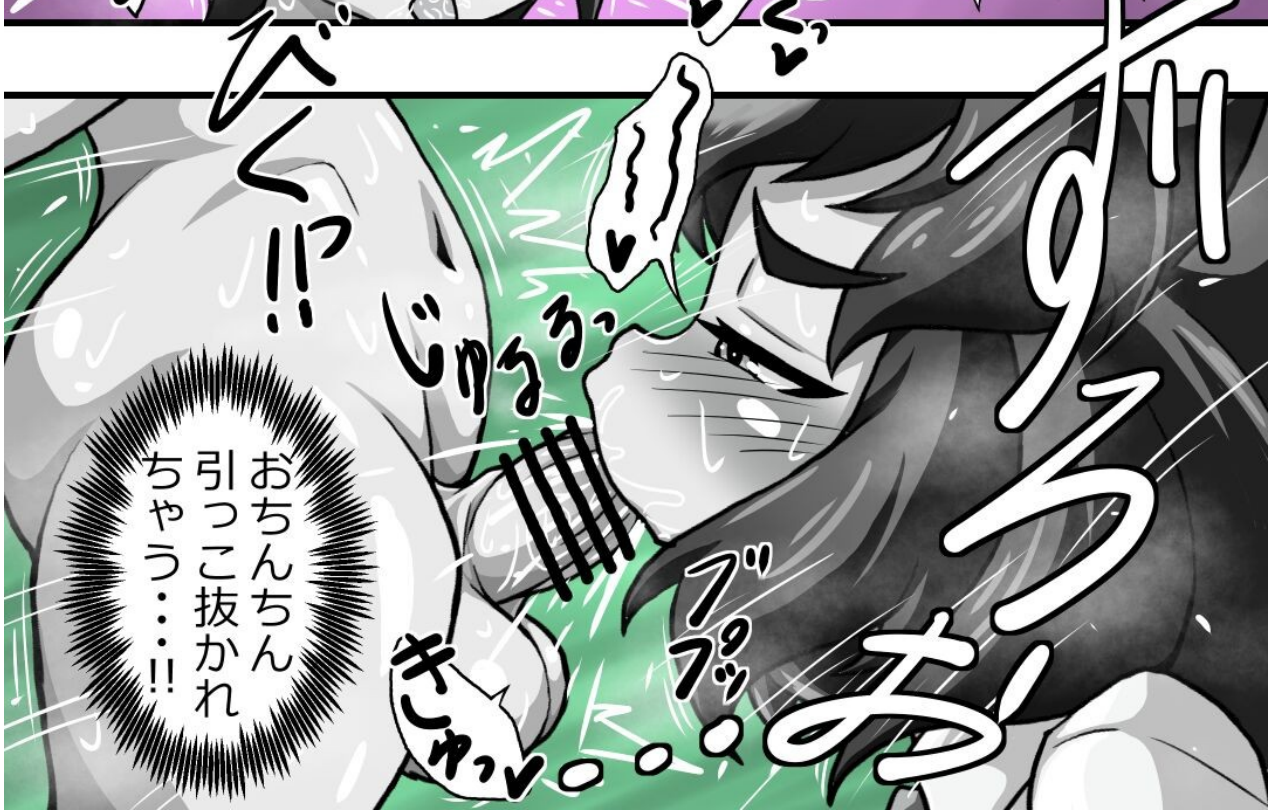




ウチの探検隊隊長：
この子は私の肛門が
大好きだ

はあ……
ヒグマのお尻の穴……
今日もえっちな
匂いがするね……♡

生殖器には一切
興味を持たず、
ただひたすら私の肛門で
快楽を貪ろうとするのだ

肛門で

ぬ
う
お...
お...



お尻の穴をねぶり回し
続けた後、ぼくは唐突に
押し倒されのしかかられ、
そして…

ひとのお尻の穴を
好き勝手やって
くれたね！♥

よ、とっ

はーはー

はーはー

むちゅ

むちゅ

それじゃこれから
どうなるか…
覚悟は良いかなー？♥

と、お尻の穴を
僕の顔の上で
膨らませ始めた

わっ!!

びく

はあぁぁぁぁぁ

今から僕の顔に、口に、
ヒグマのうんちが
降り注ぐ

そう考えただけで
ぼくは股間が
固くなるのを感じた

はっはっは

はっはっは

ぞくぞく



んんっ...



来たあ♡
ぶつとのお口に
入ってくる♡

出るっ!!♡
太いの出るっ!!♡



出るッ♥
いっぱいッ♥
うんち
とまんないッ♥

見てッ♥
うんちでイクとこ
ちゃんと見てッ♥

太いッ♥イクッ♥
うんちで
イッちやうッ♥



す、す、すの
来た...♥

太くて
あつたかくて
すごい匂い...♥



びくん、

が
ぽっ!!

オホッ?

いやー隊長に
あれだけ敏感にされた
お尻の穴でこれだけ出ると
気持ちいいねえ♥

お、元気元気♥

ほーら
お尻
グリグリ♥



オラっ♥
このままケツと
うんちで
窒息してイケッ♥

ちゅん

ちゅん

びく



